



しらべるがくしゅうをやってみよう!

① テーマをきめる

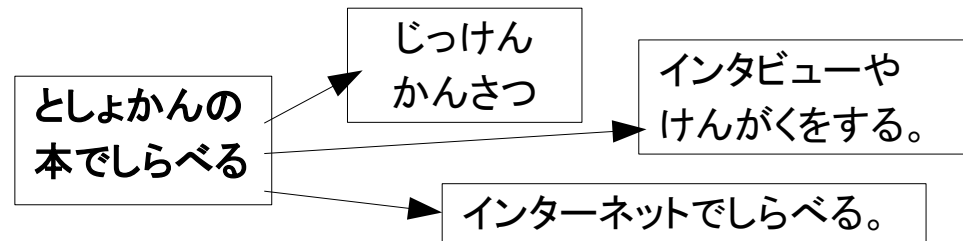
- すきなもの
- ほしいだなあと思うもの
- 知りたいこと

から、えらんでみよう!

そのつぎは、いちばんしりたいことから
しらべてみよう!

② しらべる

いろんなほうほうでしらべれば、おもしろいことが
わかるかも…たとえば、



③ きろくする

しらべたことをわすれないように、きろくしよう!

◎よんだ本や見たホームページのこと

※さんこうぶんけんとしてひつようです

- インタビューや見学したとき、お世話になった人のお名まえなど
- いったばしょのこと、日づけなど

④ さくひんをかんせいさせる

しらべてわかったことを、たくさんの人におしえよう!
こんなふうにつくるとわかりやすいよ。

- よんでわかりやすいことば
- いらすとを入れるとつたわりやすい!
- 見る人がたのしいくふうをしよう。
- しらべた本、しんぶん、ホームページなどのリストをつけよう。

ちよわしとく

ちよさくけん 著作権について

ちよさくけん 著作権とは

じぶんの気もちやかんがえをあらわした本やえ、えいぞう、ホームページ、たてもものなどの

ちよさくぶつ

ちよさくしゃ

けんり

さくひん(著作物)と、それをつくった人(著作者)が、もっている権利のことです。

ちよさくけん

ちよさくぶつ

また著作権は、著作物をじゆうにつかっいていいばあいについてもきめています。

ちよさくしゃ

じゆうにつかえないばあいは、著作者へつかってもよいか、かくにんするひつようがあります。

ちよさくぶつ

著作物をじゆうにつかっいていいばあい

- ・じぶんでつかうために、ちよさくぶつをコピー
- ・ちょうさやけんきゆうのため、としよかんの本をコピー
- ・じぶんのさくひんをつくるために、ほかの人のちよさくぶつをいんようする。

※コピーやいんようしたちよさくぶつは、かならずさんこう文けんとしてきろくしておきましょう。

いんようって？

ほかの人のちよさくぶつの一ぶを、じぶんのさくひんでつかうこと。

※かきかたについては、ほごしゃの人と
さんこうぶんけん いんよう
いっしょに「参考文献と引用について」を見てください。